

社会科 単元構想シート

作成者：貝野 敬益

- 1 学 年 第3学年
 2 単元名 地方自治と私たち
 3 単元の目標

- (1) 自分たちが住んでいる地域社会への関心を高め、地方自治の発展に寄与しようとする意識を高める。
 (2) 国と地方公共団体の比較を通して多面的・多角的に考察させるとともに、主権者としての政治参加のあり方について考えさせる。
 (3) 地方自治について、調査や見学などを通して具体的に理解させるとともに、発表や討論などを通して考えを深めさせる。
 (4) 地方自治の考え方や仕組み、地方財政の仕組みについて理解させる。

4 本校が育成を目指す資質・能力とその手立て

資質・能力	資質・能力を身に付けさせるための手立て
知－①	地方自治の基本的な考え方や仕組みについて、自分の言葉でまとめさせる。
思－①	数値などの具体的なデータをもとに根拠を持って説明させる。
思－②	話し合いや討論などで、他の人の意見に対する質問や自分の意見を述べさせる。
思－③	ディベートやプレゼンテーションなどの言語活動を取り入れ、表現の場を設定し、発言させる。
主－①	学習内容にそった予習を与えて、予習で得た知識をもとに学習課題を解決させる。
他－①	他者と協力して、自分の意見を説得力のあるものにするためにグループ協議を行う。
他－②	根拠を明確にした自分の意見を交流・評価する場を設定することで、実際に実践しようとする力を付けさせる。
社－①	パフォーマンス課題を通して、より良い地域社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力を身に付けさせる。

5 単元の計画（全8時間）

学習過程	時	☐ 本時のめあて ☒ 学習内容	評 価					
			関	思	技	知	評価規準 (評価方法) 【資質・能力】	※評価規準の太字ゴシック体の部分において本校が設定した資質・能力を評価する。
課題の設定 情報の収集	1	☐ すべての人が幸福だと感じる地域社会を考えよう。 ☒ 生活する上で便利なところ ☒ 生活する上で不便なところ	◎				地方自治の基本的な考え方に興味を持ち、地域の課題を自らの課題としてとらえ、改善策について 追究しようとしている 。(ワークシート・行動観察)【主－①】	
	2	☐ 地方自治の意義や役割について理解することができる。 ☒ 地方自治とは ☒ 国と地方自治の役割 ☒ 地方分権				◎	国と地方公共団体の役割の違いと地方分権の意義について理解し、 文章でまとめている 。(ワークシート・行動観察)【知－①】	
	3	☐ 地方自治の仕組みについて理解することができる。 ☒ 地方議会 ☒ 首長 ☒ 直接請求権				◎	地方議会の仕組みを首長と議会の関係性から理解するとともに、私たち一人一人に直接請求権が認められ、住民の声が直接、政治に反映することを理解し、 文章にまとめることができる 。(ワークシート・行動観察)【知－①】	
	4	☐ 地方財政の財源とその使途について説明することができる。 ☒ 地方財政の仕組み ☒ 地方公共団体の財政健全化		◎	○		自らが暮らす市町村の財政状況を調べ、何に使用されているかを整理するとともに、その財源について 理解し、自分の言葉で説明できる 。(ワークシート・行動観察)【知－①、思－①】	

情報の収集	5	○住民参加の方法について理解することが できる。 ●住民の声を生かす ●住民運動の広がり ●地域社会と私たち	○	◎	○	住民投票の意義や方法を理解するとともに、公共の利益のために行動する人やそのような人々を支える法律が存在することを知り、 理解する 。(ワークシート・行動観察)【主－①、思－①、知－①】。
整理・分析	6	○パフォーマンス課題に取り組むことができる。 【パフォーマンス課題】 あなたは、福山市の市長に立候補します。これまでに福山市の市長選に立候補した候補者のマニフェストを比較・分析したうえで、有権者の心に響くマニフェストを作成し、発表しよう。 ●福山市の課題（福祉、財政、人口移動など）について資料をもとに整理する。 ●グループ協議から施設面だけではなく、制度や自分たちの力で改善することのできることを考える。	○	◎		具体的な事象から、課題を見い出し、自らの力でその課題を解決するために意欲的に追究し、思考している。またグループ学習から 他者の意見をふまえ、自らの思考を深めている 。(ワークシート・行動観察)【思－②、他－①、社－①】
振り返り	7	○パフォーマンス課題を完成することができる。 ●グループ協議のもと、一人一人が説得力のあるマニフェストを作成する。	○	◎		具体的な事象から、課題を見い出し、自らの力でその課題を解決するために意欲的に追究し、思考している。またグループ学習から 他者の意見をふまえ、自らの思考を深めている 。(ワークシート・行動観察)【思－②、他－①】
	8	○パフォーマンス課題について、自らの意見を深めることが出来る。 ●パフォーマンス課題について、有権者が納得できるプレゼンテーションを行う。		◎	○	有権者が理解できるように発表を工夫するとともに、 友達のプレゼンテーションに対しての意見を積極的に発言し、思考の深まりがみられる 。(ワークシート・行動観察)【思－③、他－②】

6 単元開発のポイント・学習を終えた生徒の姿

○単元開発のポイント

この単元では「自治とは何か」、「民主政治をより良く運営していくためにはどのようなことが必要か」、「主権者として政治に参加することの意義について考えさせる」ことなどをねらいとしている。地方自治の考え方を基礎的な知識として理解させようとして、自分たちが暮らす地方公共団体の施策を具体的に調べ、私たちの生活にどのような恩恵を与えてくれているかを学ばせる。また、地方自治の基本はその地域に暮らす住民一人一人が地域の課題を見つめ、解決策を考え実行するところにある。

《手立てのポイント》

- ①福山市長選に立候補した候補者のマニフェストを収集・整理。
- ②既存の知識を利用し、マニフェストを比較・分析。
- ③福山市の課題やその改善策を見いだし、オリジナルのマニフェストを作成
- ④マニフェストを基にした、プレゼンテーションの実施。

○学習を終えた生徒の姿

公民的資質を身に付け、日常生活の中で自分たちの暮らす地域について考え、市民の一員として行動できる生徒。